

国際署名「核兵器のない世界を」を広げよう



# 岡山県原水協通信

2010年8月9日 No142  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町4-25  
TEL086-244-4526 (F)805-6172  
[kenmin@po5.oninet.ne.jp](mailto:kenmin@po5.oninet.ne.jp)

2010年世界  
大会・広島

## 核兵器廃絶条約の交渉と締結へ 全世界で草の根の運動強化を誓う

原水爆禁止2010年世界大会・広島が8月4～6日、広島グリーンアリーナを主会場に開かれました。6日の総会には全国から8000人が参加。5月のNPT再検討会議以後初めての反核国際会議として注目を集め、国連事務総長から期待のメッセージが寄せられ、27ヶ国74人の海外政府、NGOが結集しました。岡山県からは6日の「ヒロシマデー集会」の参加者を含め140人（子ども9人）が参加し、全国の草の根の運動に学び、交流を深めました。

(右・世界大会広島8/6開会総会)



## 全国を励ますPPOの活動 6日の集会



岡山の運動と決意を発言するPPO坪井亮子さん

岡山県代表团130人のうちPPO(peace piece okayama)に結集する40人の青年代表は「平和バスツアー」を仕立てて参加しました。08年世界大会参加を機に結成されたPPOはこの間NPTに代表を派遣する宣伝・署名・カンパ活動などの取り組みを通して大きく成長しています。毎月の6・9行動などの運動とこれからの活動の決意を代表の坪井亮子さんが6日の全体集会の壇上で仲間とともに発言しました。岡山の青年たちの運動が全国を大きく励ましています。

PPOの参加者は会議の前後を利用し、独自に碑めぐり、記念館見学、献鶴などの行動と夕食交流などを行い有意義な3日間を過ごしました。

## 「広島からのよびかけ」採択

世界大会国際会議は「『核兵器のない世界』が国際政治の明確な目標となり、その実現の行動、核兵器廃絶条約の交渉と締結を要求し、「核兵器による安全」ではなく「核兵器のない世界の平和と安全」を達成する広大な世論と運動を宣言で呼びかけました。

また6日には広島決議「広島からのよびかけ」が採択されました。よびかけでは、核兵器廃絶条約の交渉開始の運動 アメリカの「核の傘」からの脱却、非核3原則の厳守・法制化、米軍再編・基地強化反対、9条守れ 被爆者援護・連帯の運動 若いエネルギー結集 がうたわれています。(右・フィナーレで聴衆に手を振るPPOの青年たち)

